

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

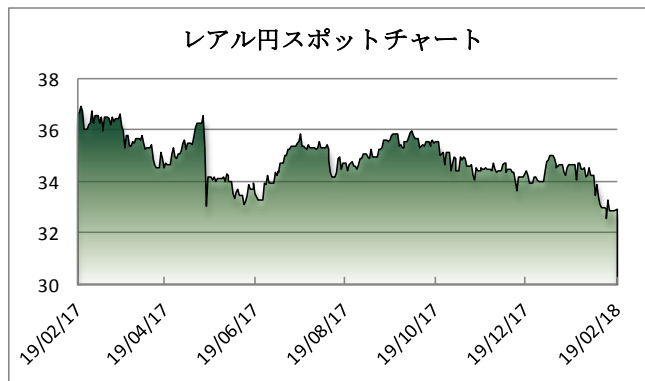
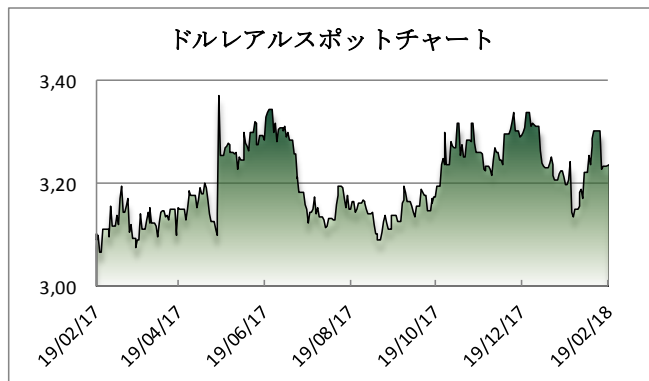
昨日のドルレアルスポット相場は、NYが祝日の中、非常に値幅の狭い取引に終始し、3.23台半ばで取引を終えた。今週は年金改革法案の審議が開始されると期待されていたが、政府がリオデジャネイロ州への治安補強を決定したことで、先行きに不透明感が強まっている。一部地元紙は、年金法案が票決に移行する可能性は僅かながら存在すると指摘していたが、Meirelles財務相は昨日、Temer大統領との会談後、記者団に対して、「年金改革法案の票決はテーブルの上から除外された」、「年金法案は適切な時期に再度議論を行う予定」、「政府は経済アジェンダの最優先事項を新たに定める必要がある(Eletrobras民営化や中央銀行の独立性など)」と発言。また、総理府長官のCarlos Marun氏も、①リオデジャネイロへの介入を中断する予定はない(なお、非常事態宣言下では憲法改正を実施できない)、②年金法案の2月票決はもはや問題外、③法案は10月の大統領選の結果次第で、11月に票決される可能性はある、と述べている。

ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、年末のインフレ率(IPCA)が3.84%から3.81%へ3週連続で下方修正された。一方、政策金利Selicは一部で25bpsの追加利下げ観測が高まっているものの、前週と変わらず6.75%で据え置かれている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月16日	2月19日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,2304	3,2334	0,09%	1,16%	3,1210	3,3182
	対円	JPY	32,90	32,95	0,15%	-4,97%	35,13	32,32
	対ユーロ	BRL	4,0121	4,0125	0,01%	2,63%	3,8531	4,0785
円	対ドル	JPY	106,21	106,59	0,36%	-3,77%	105,55	113,39
	対ユーロ	JPY	131,88	132,26	0,29%	-2,36%	131,61	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	84.525	84.793	0,32%	4,40%	86.213	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	153,30	152,18	-0,73%	2,19%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,85	9,86	0,10%	-0,46%	10,07	9,68
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,62	6,59	-0,45%	-4,70%	6,94	6,58
3 Months US Dollar Libor		%	1,8849	1,8849	0,00%	8,05%	1,8849	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	193,58	193,58	0,00%	-0,98%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。